

みんなの本だな 1ねんせいへ

いっすんぼうし

あきのふく / え いしいももこ / ぶん 福音館書店 (E/A)



小さいいっすんぼうしが大かつやくをして、おひめさまを助けるお話を、ぜひ学校で一番小さな学年の一年生に楽しんでほしいと思います。都の美しさや鬼のおそろしさ、いっすんぼうしの小ささが絵を見るだけでも伝わり、心に残る絵本です。

ぼくんちのゴリ

笠野裕一 / さく 福音館書店 (E/カ)



ぼくは、ゴリという犬を飼っています。ゴリのことなら何でも知ってる男の子が、ゴリのことをいろいろ教えてください。ゴリは、どんないぬなんですか。

飼い主の男の子を通して、犬の様子が描かれているので、飼っていなければわからないような犬の習性がよく分かるおもしろい絵本です。

ラチとらいおん

マレーク・ベロニカ / ぶん・え とくながやすもと / やく 福音館書店 (E/M)



世界でいちばん弱虫のラチは、犬や暗やみなどこわいものがたくさんあります。でもある朝、小さくても元気いっぱいライオンに会って、だんだんつよくなっていきます。

最後は少しさびしくなってしまうのですが、ラチの成長が読んだ人に勇気をあたえます。

こうさぎのあいうえお



森山京 / さく 大社玲子 / え 小峰書店 (913/E)

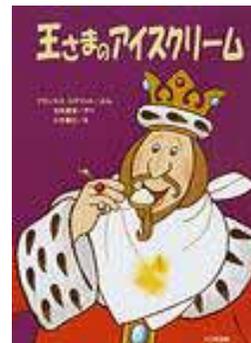
こうさぎが、友だちのこぎつねやこりすといっしょに字を練習して覚えていくおはなしです。

字を覚えることの楽しさだけでなく、字を覚えることですてきなことがいろいろできるようになる様子がかかっている本なので、学校で字を覚える一年生にぴったりの本です。

王さまのアイスクリーム

フランセス・ステリット / ぶん 光吉夏弥 / やく

土方重巳 / え 大日本図書 (933/S)



つめたいクリームがたべたい王さま。おしろの人たちでクリームをひやそうとしますがうまくいきません。王さまは、つめたいクリームをたべられるのでしょうか。

読み終わるとアイスが食べたくなるゆかいなおはなしです。

いちねんせい

谷川俊太郎 / 詩 和田誠 / 絵 小学館 (E/W)



声に出して読むと楽しい詩の絵本です。リズムが良いので、みんなで覚えてあわせてみるのも楽しいです。一年生はじめて出会うものもたくさん出てきます。出てきた言葉を探すために、早く学校に行きたくなってしまいかもしれません。